

ぼくは、国語の勉強で歴史についていろいろ勉強してきました。その中でも、太平洋戦争についてだいわがってきました。

1942年 12月8日日本の艦隊が、ハワイの真珠湾を奇襲攻撃したのがきっかけであった。その当時は、自衛隊などがいなく、20歳以上になった男性から「赤紙」をもらい強制的に軍隊に入る時代でした。僕はその話を聞いたとき、かわいそうだなあ〜〜と思った。

日本軍は優勢に勝ち進んでいったが海戦に破れてから、国民の暮らしはいつそうひどくなった。そこまでして、戦争がしたかったのか??戦争に反対する人たちもいた。だが、戦争に賛成しなければ「非国民だ!」と言われていました。

戦争に行くときも、飛行機の燃料は行きの分しかなく、死に行くようなものだった。戦争に行く人たちだけが、被害にあうだけならまだましな方だけど、女性や、子供など家をなくす人たちもいたと思いました。それに代わりぼくたちは、数十年こんなに平和に暮らしているのです。やはり、もう戦争など起きないと思うけど改めて起きてほしくないと思いました。

